＜参考＞

三井住友海上火災保険株式会社との事業連携協定について

【協定締結の趣旨】

○現在、大阪府・大阪市においては、国際金融都市の実現をめざすため、官民一体の推進委員会を立ち上げて取組みを進めている。

○本協定は、国際金融都市実現に向けて、行政と民間とが連携して具体的な取組みを進めること、また、その取組みを国内外に広く情報発信していくことを目的として締結するもの。

【（案）協定に基づく取組み例】

（１）国際金融都市OSAKAの情報発信に関すること

・当社ならびに当社グループの広報チャネル（HP、顧客向けソーシャルメディア等）、販売チャネル（代理店等）等を活用した国際金融都市OSAKAの取組みに関する情報発信

（２）レジリエントでサスティナブルな国際金融都市づくりに関すること

・災害等に強い国際金融都市づくりに向けた、事業継続強化を推進するセミナー等の実施

・多様な背景と価値観を持った人が活躍でき、安心して生活できる国際金融都市づくりに向けて、ＳＤＧｓ取組みを推進するセミナー等の実施

（３）スタートアップの成長支援に関すること

・海外から大阪府へ進出した企業やスタートアップに対する経営サポートセミナー等の実施

・スタートアップと国内外企業とのビジネスマッチングサポートの実施

（４）金融リテラシー教育に関すること

・大阪府民・市民を取り巻くリスクに関するセミナーの実施